

今、若者の “はたらく”を考える

～ 若者の就職難と貧困をみんなで考える ～

若者の現状から
私たちの“今”を考える！

◇課題対応編 第3回講座◇

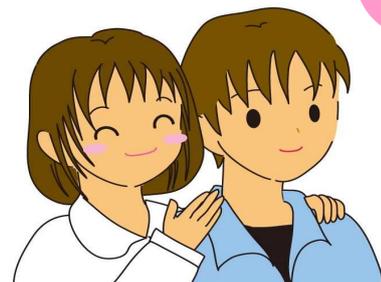
9月20日(土)

13:30～16:30

講師：阿部真大さん
(甲南大学准教授)



社会に出る第一歩である“就職”に苦しむ若者たち。現在の若者の現状を丁寧に分析し、若者がかかえる“生きづらさ”を考えることにより、だれもがいいきと安心して暮らせる社会をつくるためのヒントをみつける講座です！



会 場：滋賀県立男女共同参画センター

定 員：40人(先着順)

参加料：無料

申込み：裏面申込用紙にて

☆問い合わせ・申込先

〒523-0891

滋賀県近江八幡市鷹飼町80-4

滋賀県立男女共同参画センター

TEL 0748-37-3751

FAX 0748-37-5770

メール ct30@pref.shiga.lg.jp

裏面の申込用紙にて、男女共同参画センターへ持参されるか、郵送、FAX、メールでお申し込みください。



主催：滋賀県立男女共同参画センター

Profile プロフィール

阿部 真大(あべ まさひろ)さん

1976年岐阜県岐阜市生まれ。東京大学卒。社会学者。甲南大学准教授。専門は労働社会学、家族社会学、社会調査論。ポスト日本型福祉社会におけるセーフティネットのあり方について社会学的な見地から考えている。みずからの著作活動を「落ちてでも安心な社会」を求める人々に対する社会学者からの回答と位置づけている。

主な著書に

『搾取される若者たち—バイク便ライダーは見た!』(集英社)、『働きすぎる若者たち—「自分探し」の果てに』(NHK出版)、『ハタチの原点—仕事、恋愛、家族のこれから』(筑摩書房)、『世界はロックでできている』(講談社)、『居場所の社会学—生きづらさを超えて』(日本経済新聞出版社)、『地方にこもる若者たち—都会と田舎の間に出現した新しい社会』(朝日新聞出版社)、『「破格」の人—半歩出る働き方』(KADOKAWA)、『合コンの社会学』(北村文との共著、光文社)、翻訳書に『キャリアラダーとは何か—アメリカにおける地域と企業の戦略転換』(J・フィッツジェラルド著、筒井美紀、居郷至伸と共訳、勁草書房)などがある。

これからの「さんかく塾」予定

【男女共同参画学習編】

◇第3回◇ 10月19日(日)14:00~

内容:女性の生きづらさの正体

講師:竹信三恵子さん(和光大学教授)

【情報編】1月21日(水)13:15~

内容:「萬葉歌の女性たち」

講師:坂本信幸さん

(富山県高岡市万葉歴史館 館長)



JR近江八幡駅南口より500m(徒歩約10分)

又は、近江八幡駅南口から近江バス

男女共同参画センター下車

【自動車では】

国道8号線 六枚橋信号の一つ西側の信号を北へ曲がり、道なりに直進(約1.4km)

※約1.4kmで右手に男女共同参画センターが見えます。

【問い合わせ・申込先】

〒523-0891

滋賀県近江八幡市鷹飼町80-4

滋賀県立男女共同参画センター

TEL 0748-37-3751

FAX 0748-37-5770

メール ct30@pref.shiga.lg.jp

ご記入いただき、このままFAXしてください。

FAX 0748-37-5770

さんかく塾 申し込み

課題対応編 第3回講座 9月20日(土)開催
「今、若者の“はたらく”を考える」

(ふりがな) 名前		所属
住所	〒	連絡先(電話番号)
メールアドレス		
託児の希望 あり・なし	託児対象:生後6ヶ月から小学校入学前	
講座開催1週間前までに要予約(定員あり)	ふりがな 名前() 年齢(才ヶ月)	
	ふりがな 名前() 年齢(才ヶ月)	
	※集団で託児を行う上で、特に配慮が必要な場合はあらかじめご相談ください。	
講座に対するご意見やご要望等ございましたら、お書きください。		

※申し込みにあたってお預かりする個人情報、本講座以外の目的で使用することはありません。